

関係会社間取引税務の留意点

近畿税制研究会主催 近畿税理士会認定研修

税理士の皆さまへ

近畿税制研究会では、税制、会計、会社法をはじめとして、税理士業務に資するための研修会を積極的に開催しております。今回は「関係会社間取引税務の留意点」というテーマで、公認会計士・税理士の棟田裕幸先生にお話しをいただくことになりました。

ぜひ、皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

近畿税制研究会会長 植田 卓

関係会社間取引は恣意性介入の余地が多く、税務上トラブルが多く生じております。

平成22年度税制改正のグループ法人税制では様々な整理がされております。この講座では関係会社間取引の論点を整理して、グループ法人税制も含めた実務上の留意すべき諸点について解説します。

概要

1. 関係会社間における寄附金課税、受贈益課税
(グループ法人課税)
2. 役務提供取引
(グループ法人税制)
3. 固定資産・棚卸資産の譲渡
(グループ法人税制)
4. 出向・転籍
5. 配当
6. 不良債権等の処理

講師

MJS税経システム研究所 客員研究員

公認会計士・税理士 棟田 裕幸 (むねたひろゆき)

<経歴>1978年明治大学商学部卒業。1985年青山監査法人・プライスウォーターハウス(現あらた監査法人)に入社。その後三優監査法人を経て、1995年棟田公認会計士・税理士事務所開設、1999年株式会社BSM設立。平成18年度公認会計士修了試験経営科目出題委員、株式会社TFR総合研究所取締役。2010年監査法人アウアンティア パートナー

<主な著書>『会社合併実務必携 日本税理士連合会編集』(共著)法令出版、『平成24年度税制改正の要点整理』(共著)清文社、『組織再編の手法と会計・税務Q&A 第2版』(共著)中央経済社、『Q&A自己株式の実務』(共著)、新日本法規、『税務弘報』にも多数執筆。

受講料

当日、会場にて承ります

- 近畿税制研究会 会員(1名) …無料
 - 同上 2名以上1名につき …1,000円
 - 会員以外の税理士会 会員 …7,000円
- ※本研修会は近畿税理士会の「研修規則」に定める36時間研修に該当します。
※テキストのみの販売はいたしておりません。

日時 平成24年7月6日(金) 14:00~17:00 (13:30開場)

会場 ホテルグランヴィア京都 京都市下京都市下京区烏丸通塩小下る 定員80名
5階 古今の間 東小路町901番地 TEL:075-344-8888 (先着順/定員になり次第締切)

FAX参加申込書 FAX:06-6251-3705 ※準備の都合上、6/29(金)までにお申込下さい。

貴所名		会員区分	会員・非会員
ご住所	〒	TEL	
受講者名		FAX	
		税理士登録番号 ※必須	

※お申し込みの際にご記入いただくお客様の個人情報は、受付業務にあたり名簿作成を行いお客様へ対応する上で必要なものです。また、今後開催される研修会のご案内をするために、お預りした情報を利用させていただくことがあります。当会では、記入していただいた情報を適切に管理し、お客様の承諾なく第三者に開示・提供することはありません。ご案内が不要なお客様は、当会にお申し付けください。

◆入会ご希望の場合は、右記に☑をつけてください。入会申込書をご送付いたします。

入会申込書希望

お問い合わせ先

近畿税制研究会 事務局/梅原

<http://www.kinzeisei.com>

〒541-0054 大阪市中央区南本町4-1-10 ホンマチ山本ビル2F TEL:06-6251-3735